

KOBAYASHI

9
No.198

こんにちは赤ちゃん！

おめでとう赤ちゃん祝品事業 がスタート！ (関連ページは3ページ)

CONTENTS

02 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクト
高校生記者クラブ発足

05 小林人特別版／お笑い芸人
蛙亭・イワクラさん

06 西部地域の高齢者支援の総合窓口
小林市西部地域
包括支援センターがオープン

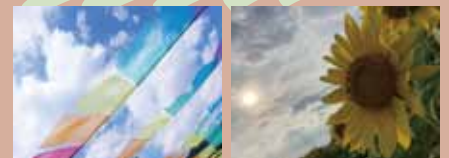
12 全国和牛能力共進会 日本一への道
宮崎県代表牛が決定

写真／お母さんに抱かれて大きなあくびをする上原陽愛ちゃん
うえはらひより



投稿された写真を
広報紙で紹介します

ハッシンコバヤシ



「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグをつけてインスタグラムで小林の写真を投稿ください。一緒に小林の素敵な場面をハッシンしましょう！





小林市魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」

市では、多くの人と一緒に地域の魅力発信の力を高めていく「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを進めています。このコーナーでは、市役所からの情報だけでなく、高校生記者、市民の投稿などを通して、小林のヒト・モノ・コトの魅力をお届けします。

市政の動きトピックス

出産・子育て支援

赤ちゃんが生まれた家庭を応援 市から育児用品を贈呈します

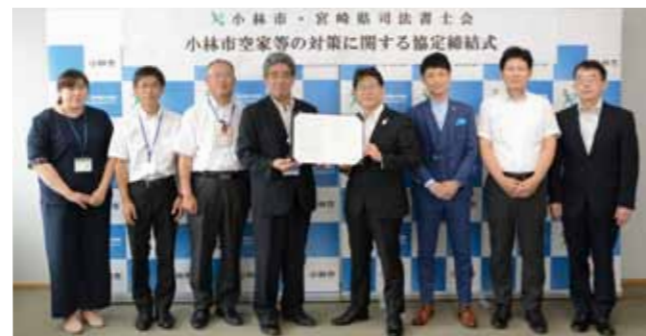
赤ちゃんの誕生を迎えた子育て世帯を応援するため、令和4年4月1日以降に生まれた赤ちゃんのいるご家庭へ育児用品を贈ります。紙おむつ、おしりふき、食器やスタイなどのセットです。申請や受取方法などについては、ホームページ（QRコード）に記載していますので、ご確認ください。

●問=子育て支援課 Tel 23 - 1278



空き家対策

空き家の適正管理を促進 県司法書士会と連携協定締結



防災、防犯などに問題のある空き家の適正管理を促進するため、7月21日、県司法書士会（石灘寛樹会長）と空き家対策に関する協定を締結しました。空き家に関する情報共有や、相続や登記に関する相談対応などで連携。市で相談を受けた際に、必要に応じて専門家である同団体を紹介します。

●問=管財課 Tel 23 - 0222



全国高校総体（高知県立県民体育館）にて。左から下田大樹さん、富永陸斗さん、下田航樹さん

YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが取材！小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介します。

全国高校総体・相撲競技で入賞

小林西高校 相撲部

しもだ たいき 下田大樹さん（16歳）

創部2年目で全国5位入賞の快挙 気持ち新たに次大会に向け稽古中

小林西高2年生で、相撲部の下田大樹さん（延岡市出身）は、7月に高知県で行われた全国高校総体・相撲競技に出場しました。結果は、個人100kg級（中量級）で5位。相撲部の創部2年目で全国入賞の快挙を成し遂げました。

「木浦先生、両親、応援してくださっている方に結果で恩返しをしようと頑張りました」と振り返ります。現在は9月の全国選抜大会に向け、猛稽古中。「得意の突っ張りを生かすため、立ち合いを極めたい。立ち合いから相手を一気に持つていく相撲を取りたい」と語ります。顧問の木浦和浩教諭は、下田さんを「自分に妥協をせず、最後まで貫き通す」と評価。創部から切磋琢磨する仲間とともに、さらなる飛躍が期待されます。

新企画 小林市のよかとこをハッシンしよう！ Instagram #ハッシンコバヤシ

日常生活や旅行で見つけた小林の魅力を投稿ください。例えばこんな写真↓



▲今回掲載した写真は「ハッシンコバヤシ!! フォトコンテスト」～ハッシンしたい小林の夏！～にInstagramで応募されたものから抜粋しました

「#ハッシンコバヤシ」をつけて Instagramで小林の写真を投稿

投稿された写真を毎月 広報紙で紹介します

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。その中から数点を選び、「広報こばやし」に掲載します。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。みなさんが写真で切り取るっておきの小林をお待ちしています。投稿方法など詳しくは、市ホームページでご確認ください。



ハッシンコバヤシ info

高校生の感性で地元の魅力をハッシン!!

市内高校3校の生徒からなる 高校生記者クラブが発足

小林市の魅力を高校生の感性で市内外に届ける「ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブ」が、7月29日に発足しました。市内高校3校から各3人の合計9人が創設メンバーとして参加。クラブ独自の広報媒体の運営を目指しながら、

広報こばやしへの寄稿などを行います。本号から3つのコーナーを担当。赤い腕章をつけた高校生記者に会ったら、ぜひ応援ください。



発足式に参加した高校生記者クラブのメンバー。左上から神之園寿一さん（小林高校）、東慶翔さん（同）、坂元聖奈さん（小林西校）、北島愛子さん（同）。左下から池田一成さん（小林高校）、高辺唯加さん（小林西校）、橋満涼風さん（小林秀峰高校）、花牟禮美紅さん（同）。遠目塚文音さん（同）は都合で欠席。

小林の わけもん Vol.45



▲こばやしスペシャルPR大使に就任した4人

こばやしスペシャルPR大使第一号に就任した、小林市出身のお笑い芸人蛙亭・イワクラさん（吉本興業株式会社所属）が2号連続で広報こばやしに登場！
今回は、さまざまな分野で活躍する人物を紹介するコーナー「小林人」の特別版として、スペシャルPR大使就任にあたっての意気込みや、市民の皆さんへのメッセージを一間一答形式でご紹介します。

小林の皆さんに一言！

小林はてげなよかとこじゃって、おいがよかとこを小林人以外にも「こげなよかところあつど」ちゆっせ、「じゃればそらいかないかんが」ちち人が来いようにすって！

PR大使就任の意気込みをどうぞ！

スペシャルPR大使は責任重大！でも、楽しく小林の魅力を発信していけたら、これから楽しみです！



小林のココが好き！

ご飯がおいしい、自然も豊かで小林が大好きです！帰ってくるたびに本当に幸せを感じます。
ずっと小林に友達を連れてきたいなと思ってたので、それがテレビの仕事で叶って喜んでいたら、まさかスペシャルPR大使に選んでいただけるとは！

お笑い芸人
こばやしスペシャルPR大使

蛙亭・イワクラ さん

好きな方言は？

西諸弁ではないけど…
てげてげ
一番好きな言葉です！
「そげんやらんてんよか。てげてげでよかっちゃが。」という感じで、言葉が柔らかくなるのがいいですね。

叶えたい夢は？

小さいころから遊びに行っていた「のじりこびあ」でなにかイベントがしたいです！
子どもたちやおじいちゃん、おばあちゃん、みんなが遊んで楽しめるイベントができればうれしいですね！



我が高校の魅力 全力ハッション！

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが各校ならではの魅力を紹介します！

Vol.1 小林高校「県内唯一!まさに文武両道」編



ウエイトリフティング部、男女バスケットボール部、男女駅伝部は、**全国大会常連**の強豪校です。



みなさんも小林高校で自分の可能性を広げよう！

一言メモ：先日行われた全国高校総体では、ウエイトリフティング競技において女子個人第2位、男子個人第3位に入賞しました。

意外と知らない小林高校の魅力
普通科高校に**体育コース**

県内唯一!

普通科に体育コースがあるのは県立高校では**小林高校だけ**です。

なんととっても**ハイレベルな進学実績!**

進学実績 大阪大、九州大、筑波大、宮崎大医学科 etc...



探求科学コース

同じ普通科内に、ハイレベル学習をとおして難関大学や医学部等への進学をめざす**探求科学コース**もあります。

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが取材！市内企業と働く人を紹介します。

小林の **Yell** 仕事と人

「なぜ「お結びや」？
手ごろに食べられて、「お結び（おにぎり）」を縁に、地域や人とつながりたいという想いからです。
「おすすめメニューは？」
卵黄醤油漬けのおむすびが一番人気です。卵を一度冷凍する調理法で、卵黄の独特の食感を楽しめます。
「お仕事のやりがいは何？」
須木産のお米や西諸の農産物を使ったおにぎりをメニューに提供しています。地元の方々に提供できることは、古里のPRにもつながるので、料理人としてやり



白尾さんが務める会社

株式会社 BRIDGE the gap

創業 平成30年 従業員 35人 募集業種 調理スタッフ、すきむらんどスタッフ

取材：小林秀峰高校チーム

古里の食材を使った料理で地域のPRにつなげたい。



すきむらんど
『おこめ処 お結びや』料理長

しらおのぶこ
白尾 信彦さん (64歳)

須木下田出身。兵庫の専門学校を卒業し、大阪の割烹料亭に就職。県内の料理店で技を磨く。すきむらんどのリニューアルに併せて入社。

今話題のおにぎり専門店「おこめ処 お結びや」。料理長を務める白尾信彦さんにインタビューしました。

「おい感じます。目指していることは？」
観光に來られる方にも、地元の方にも、地元産にこだわった料理を提供していきたいです。米や粟など須木にはすばらしい食材が多いので、料理を通して魅力を伝えていきたいです。

地域包括支援センターは、 高齢者の皆さんの安心を支えます！

市内に
3カ所

地域包括支援センターでは、高齢者がいきいきと元気に、安心して暮らしていけるように、保健師や社会福祉士などの専門職などが連携し、介護、福祉、健康、医療などのさまざまな面から高齢者とその家族を支えます。

地域包括支援センターの主な役割

介護に関するさまざまな相談に応じます
(総合相談支援事業)

介護保険サービスのことや申請方法、その他介護に関する悩み、福祉や医療についてなど、気軽に相談ください。

より暮らしやすい地域を目指します
(包括的継続的ケアマネジメント)

地域で働くケアマネジャーへの支援をはじめ、より暮らしやすい地域にするためにさまざまな機関と連携して、協力体制を整備していきます。

自立した生活を行えるように支援します
(介護予防ケアマネジメント業務)

要介護状態となる恐れのある高齢者が、できる限り自立した生活を送ることができるように、能力に応じたサービスによる支援を行います。

高齢者の権利を守ります
(権利擁護)

高齢者の虐待を早期に発見してネットワークを作ったり、成年後見制度の紹介や消費者被害などに対応します。

お住まいの地域を担当する地域包括支援センターにご相談ください

小林市地域包括支援センター

担当地区

小林地区、
須木地区(内山地区除く)

所在地

〒886-0003
小林市堤108番地1
八幡原市民総合センター内

☎ 0984-25-0707

受付時間8時30分～17時
※電話での相談は24時間対応

のじり地域包括支援センター

担当地区

野尻地区、内山地区

所在地

〒886-0212
小林市野尻町東麓1159番地3

☎ 0984-44-2271

受付時間8時30分～17時30分
※電話での相談は24時間対応

小林市西部地域包括支援センター

担当地区

小林地区
(南西方・北西方・種子田地区)

所在地

〒886-0006
小林市北西方7125番地1
シルバーランド望峰の里内

☎ 0984-27-2552

受付時間8時30分～17時
※電話での相談は24時間対応

interview ～長寿介護課長に話を聴きました～



長寿介護課
一色 俊一郎 課長

地域包括支援センターにお気軽に相談ください

この度、「小林市西部地域包括支援センター」を新たに設置しました。

地域包括支援センターは、高齢期を迎え、たとえ介護が必要になっても、住み慣れた地域でその人らしく生きることができるよう、主に在宅で生活されている高齢者の皆さん、そしてそれを支えるご家族が気軽に相談できる機関です。

介護サービスはまだ必要ないと思っている方でも、「最近よくつまづくようになった」「物忘れが多くなった」など、小さな心配ごとがある方もいらつしやると思います。

地域包括支援センターでは、そのような方のために、介護が必要な状態にならないための事業の紹介なども行っています。

お気軽にお住まいの地域の地域包括支援センターにご相談ください。



西部地域の高齢者支援の総合窓口がオープン

小林市西部地域包括支援センター

高齢者の生活を支える中核拠点「地域包括支援センター」をご存じですか。令和4年4月に、南西方・北西方・種子田地区を担当する「小林市西部地域包括支援センター」が設置されました。

●問＝長寿介護課 Tel.23-1140

interview ～センター長に話を聴きました～

きめ細やかな支援を心がけています

地域包括支援センターは、介護について困ったときに最初に相談できる介護や高齢者福祉の総合相談窓口です。主に65歳以上で介護が必要になった人や不安がある人、その家族を対象に支援を行っています。相談者に聞き取りなどを行い、その人にあった支援や助言を行います。

「小林市西部地域包括支援センター」には「第二在宅介護支援センター」の機能が統合されており、これまで築いてきた地域住民の方や民生委員の方などのネットワークを活用し、きめ細やかな支援を心がけています。

介護についてちょっと困ったときに「地域包括に相談しよう」と思ってもらえるようになったら嬉しいです。



西部地域包括支援センター
川俣 幸治 センター長

地

域包括支援センターは、介護や高齢者福祉の総合窓口です。

高齢者支援に関する一般的な相談窓口としての機能や、高齢者一人ひとりに合った介護予防サービスの作成など、幅広い業務を行っています。

これまで、市内全域を「小林市地域包括支援センター」と「のじり地域包括支援センター」の2つが担当してきました。

うち、南西方、北西方、種子田地区を担当する「小林市西部地域包括支援センター」が設置されました。

また、高齢者の在宅介護に関する相談に応じる在宅介護支援センターのうち、「第二在宅介護支援センター」を「小林市西部地域包括支援センター」に統合しました。

これにより、関係機関や地域と連携し、よりきめ細やかなサービスを提供できるようになりました。

九州大会・全国大会に出場する小林中学校の各部が宮原市長を表敬訪問 宮崎県代表の誇りを胸に、大会での活躍を誓う

県中学校総合体育大会を勝ち抜き、九州大会や全国大会に出場を決めた各部が宮原市長を表敬訪問。県大会の報告と上位大会の意気込みを話し、市長と中屋敷教育長が激励しました。



小林中陸上駅伝部



小林中男子ハンドボール部、女子ハンドボール部



小林中新体操部



小林中女子バレーボール部

全国中学校体育大会

【個人競技】(学年)

・小林中陸上駅伝部 鶴優希さん(3年)

鶴さん(写真前列左から3人目)は「全国大会は非常に高いレベルのレースになると思うが、8位入賞の目標に向かって日々の練習に励んでいきたい。保護者や色々な人の支えがあっての全国、九州大会への出場だと思うので、応援してくださるすべての方々の期待に応えられるよう精一杯走りたい」と意気込みを話しました。

鹿児島空港で特産品販売とPRを実施

7月23日、24日に鹿児島空港内で市の特産品の販売とPRを行いました。これは4月1日に移転開港50周年を迎えた鹿児島空港で開催されている「市町村PRリレー」の中で行われたもので、旬の果物や加工品、飲食物の販売などで会場は賑わいました。



九州中学校体育大会

【団体競技】

・小林中男女ハンドボール部 / ・小林中新体操部 / ・小林中女子バレーボール部

【個人競技】(学年)

・小林中陸上駅伝部 鶴優希さん(3年) / 田畑李莉さん(3年) / 山下まりなさん(3年) / 山下純平さん(2年) / 河島和奏さん(2年) / 佐々木佑芽さん(2年) / 今村洸士郎さん(1年) / 内村凌さん(1年) / 新倉緋奈乃さん(1年) / 奥原楓さん(1年)

介護予防活動を行うサポーターを養成

7月1日、13日、28日に、地域包括ケア推進サポーター養成講座が開催されました。高齢、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組む同サポーター。



野尻庁舎で実施した第2回目講座では、認知症の正しい理解や支援について学びました。

市内の小中学生がさまざまな競技で活躍中！ 全国大会出場を決めた各スポーツクラブが全国大会出場を宮原市長に報告

小林ガールズ



主将の川野夢々さん(三松小6年)は「全国大会に向けて1勝ずつ戦ってしっかり勝ち抜いていきたい」と力強く抱負を語りました

7月21日、石川県で行われるNPBガールズトーナメント2022全日本女子学童軟式野球大会に出場する小林ガールズの選手らが市長を表敬訪問しました。同クラブは6月11日、12日に串間市で開催された宮崎県ガールズ学童軟式野球交流大会2022で見事優勝し、2年連続となる全国大会への出場権を獲得しました。

紙屋排球男子

8月5日、東京都で8月9～12日に開催される第42回全日本バレーボール小学生全国大会に出場する紙屋排球男子の選手らが、市長に大会出場を報告しました。同クラブは部員7人とz限られた人数ながら、6月25日、26日に綾町で開催された県大会では全試合1セットも落とすことなく優勝。全国大会出場をつかみ取りました。



主将の石川利征さん(紙屋小6年)は「練習の成果を発揮し、一試合一試合全力で戦ってきます」と抱負を語りました

三松ハンドボールスポーツ少年団

7月21日、京都府で8月に開催される第35回全国小学生ハンドボール大会に出場する三松ハンドボールスポーツ少年団の選手らが市長を表敬訪問しました。同クラブは6月18日、19日に日南市で開催された第33回宮崎県小学生新人ハンドボール大会で優勝し、見事全国大会に出場する権利をつかみ取りました。



チームで主将を務める的場圭吾さん(三松小6年)は「チームで決めた目標に向かって頑張ります」と元気よく意気込みを話しました

小林振武会



大会で大将を務める吉園真央(小林中3年)さんは「教えてもらったことを生かし、慎重に1本1本決めて勝ち進めるよう頑張ります」と話しました

7月21日、日本武道館で開催される第56回全国道場少年剣道大会に出場する小林振武会の選手らが市長を表敬訪問しました。同クラブは5月に宮崎市で行われた第37回宮崎県道場少年剣道大会で勝ち上がり、全国大会への出場権を獲得。全国道場少年剣道大会にはこれまで4回出場しており、今回で5回目の出場となります。



お盆休み期間には特に多くの家族連れで賑わいを見せ、須木の大自然の中に子どもたちの元気な声が響きわたりました

須木の夏の風物詩、すきむら河川プールが3年ぶりの開設で賑わう

8月5日から21日まで、須木地区の本庄川で、すきむら河川プールが開設されました。3年ぶりに開設されたプールには、市民や帰省した家族連れが連日多く訪れました。市内から家族で遊泳に訪れた小学2年生の平野愛翔さんは、「川の水が冷たくて気持ちよく、友達との楽しい夏休みの思い出になりました」と話していました。

小学生リポーターとして全国大会参加

8月8日、ジュニアトクラブの小河内優駿さん（小林小6年）が、全国小学生陸上競技交流大会の「小学生リポーター」就任を市長に報告しました。小河内さんは、リポーターとして全国大会に参加し、選手へのインタビューなどをとおして大会を盛り上げます。



台湾の陳銘俊総領事が市長を表敬訪問

8月8日、駐福岡台湾総領事館の陳銘俊総領事が宮原市長を表敬訪問しました。陳氏は「日本と台湾は縁が深い。交流を深めることがお互いの明るい未来につながると思う」とあいさつ。子ども同士の交流や物産・観光面での交流についても意見が交わされました。



【お詫びと訂正】

令和4年8月1日号の広報紙(14頁)に次のとおり誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
「清水洋一さん県環境保全表彰受賞」5行目 (誤) 遊水地 (正) 湧水地

宮崎銀行CSR私募債を活用し(株)ホシヤマが環境保護事業に寄付

8月17日、(株)ホシヤマ(星山一憲代表取締役社長)から寄付を受け、寄付贈呈式が行われました。これは(株)宮崎銀行のCSR型私募債を利用して寄付されたもので、星山代表取締役社長は「今後も小林市の発展に貢献していきたい」と話しました。同社は「人と自然との共生」を理念に掲げており、寄付金は環境保護事業に活用されます。



CSR私募債とは、社債を発行する際に、銀行側が引き受け手数料の一部を割り引き、その分を原資に地方貢献のために寄付をする仕組みです



参加した細野小5年の黒木陸斗さんは、「話を聞いて未来のドイツのイメージが湧いてきました。納得できる絵が描けました」と話していました

絵画を通じてドイツの未来を考える小学生対象の絵画教室を開催

8月11日、中央公民館で4年ぶりに「ドイツ絵画教室」が開催されました。教室は、「未来のドイツ」をテーマにドイツ大使館が主催するコンテストにあわせたもので、小学生15人が参加。児童らは、国際交流員のアントニア・シュルトさんからスライドでドイツについて紹介を受けたあと、それぞれが考えたドイツの姿を描きました。



8月6日には宮崎市の花火大会にあわせ、ホテル内イベントテラスで特産品などの販売などを行うマルシェを開催し、小林市をPRしました

小林市×宮崎観光ホテルが連携し魅力を再発見するフェアを開催

8月1日からの2カ月間、市と株式会社宮崎観光ホテルが連携し、「小林市×宮崎観光ホテルこばやしフェア2022」を開催中です。小林市の魅力を再発見してもらうことを目的としたもので、取り組みは今年で2年目。期間中は、ホテル内レストランでの小林市産食材を使った特別メニューの提供や、売店での特産品の販売などを実施します。

税の使われ方学ぶ「税の探求バスツアー」を開催

8月8日、小学生が税金の仕組みを体験しながら学ぶ「税の探求バスツアー」が開催されました。公益社団法人小林法人会青年部(吉村秀昭部会長)が主催したもので、市内の小学生約20人が参加。児童は、陸上自衛隊えびの駐屯地や小林警察署、小林税務署などをバスで巡り、税金の具体的な使われ方や役割などについて学びました。



参加した南小4年の若松由華さんは「自衛隊などの車などを見学して、税金がどんなふうに使われているかが分かりました」と話していました

地域おこし協力隊の小泉賀津也隊員卒隊にあたり3年間の成果を報告

7月29日、地域おこし協力隊の小泉賀津也隊員が、3年間の活動成果を報告しました。小泉隊員は令和元年8月に着任し、高齢者の買い物支援や交流の場づくりを中心に活動。その活動から得た人とのつながりから、畜産農家が使う鋸くずを製造する会社を承継し、任期後半では仕事を通じた地域貢献を目指した活動に取り組んできました。



小泉隊員は卒隊後も市内に定住。「これからも小林のためにできることが何かないか、日々探しながら暮らしていきたい」と話していました



豚肉を鶴水副市長に寄贈する古賀社長(写真左) 寄贈式で古賀社長は「地域の宝である子どもたちにおいしいお肉を食べてほしい」と話していました

サンキョーミート株式会社が市内の子ども食堂へ豚肉を無償提供

市内に食肉加工場を持つサンキョーミート(株)(古賀満代表取締役社長)が地域貢献活動の一環として市内の子ども食堂に豚肉を無償提供する取り組みを始めました。8月～12月まで毎月約20kgの豚肉が提供される予定で、8月3日には細野工場で寄贈式が行われました。同社からは昨年度も学校給食用に食材の提供を受けています。



小林中央公民館講座 講座受講生募集

初めてのスマートフォン講座

- ◆日時 9月29日(木曜) 10時~12時
- ◆場所 中央公民館
- ◆内容 スマートフォンの安心・安全な使い方について
- ◆参加料 無料
- ◆対象 初めて受講する人優先
- ◆定員 16人
- ◆申込締切 9月21日(水曜)

文学散歩(音読)講座

- ◆日時 10月4日(火曜) 10時~11時30分
- ◆場所 中央公民館
- ◆内容 アナウンサーによる音読講座。健康の秘訣の1つ。声に出して読んでみましょう
- ◆参加料 無料
- ◆定員 20人
- ◆申込締切 9月15日(木曜)

須木生涯学習講座 講座受講生募集

秋の須木散策講座

- ◆日時 10月26日(水曜) 10時~11時30分
- ◆集合場所 須木総合ふるさとセンター
- ◆参加費 無料(保険料別途必要)
- ◆定員 15人
- ◆対象 市内在住、在勤の人
- ◆申込締切 10月12日(水曜)
- ◆受付時間 平日9時~17時
- ◆その他 申込多数の場合は抽選

共通事項

- ◆対象 市内在住・在勤の人
- ◆申込方法 中央公民館窓口か電話で申し込みください。
- ◆その他 申込締切後も定員に空きが生じた場合は受け付けます。気軽に問い合わせください。
- ◆受付時間 平日9時~17時
- ◆申・問・中央公民館 Tel.22・3482

こばやし健康ポイント対象事業 健幸アンバサダー 養成講座受講生募集

- ◆申・問・教育部須木分室 Tel.48・2266
- ◆受講料 無料
- ◆申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、窓口で直接申し込むか、FAX、または電子メールで提出または電話にて申込むください。申込用紙は健康都市推進室または市のホームページから取得できます。
- ◆申込締切 9月26日(月曜)
- ◆申・問・健康都市推進室 Tel.23・0456

◆内容 受講者自身はもとより、家族や友人など大切な人の健康で幸せな生活のために役立つ情報を身につけましょう。受講後は健幸アンバサダーとして、定期的に届く健康情報などを身近な人へ広めていただきます。期限やノルマも無いため、自分のペースで取り組める活動です。

◆日時 10月7日(金曜) 14時~16時30分

◆場所 中央公民館大ホール

◆定員 5人

◆参加費 500円(材料費込み)

◆申込締切 9月17日(土曜)

◆その他 ※申込多数の場合は抽選

TENAMUラボ 「3Dプリンターで自由工作」開催

子どものための実験秘密基地「テナムラボ」。今回は3Dプリンターを使って自由工作をします。

- ◆日時 9月24日(土曜) 14時~15時
- ◆場所 TENAMU交流スペース
- ◆対象 小学生
- ◆定員 5人
- ◆参加費 500円(材料費込み)
- ◆申込締切 9月17日(土曜)
- ◆その他 ※申込多数の場合は抽選

令和3年度ごみ分別【虎の巻】変更点のお知らせ

虎の巻22の「処理困難ごみ」内の変更点のお知らせです。

【南吉行産業 Tel.44-1262】	変更前	変更後
建築廃材など	●	●
コンクリート・ブロック セメント	●	●
建具・障子・ドア(戸) などの木くず類	●	●
たたみ・瓦・屋根材	●	✗
伐採木(竹)・枝・丸太・木の根	●	●

木の根 要相談

野尻町商工会職員募集

野尻町商工会の記帳指導職員を募集します。詳細は野尻町商工会事務局まで問い合わせください。

- ◆募集職種 記帳指導職員(事務職員) 1人
- ◆受験申込締切 9月30日
- ◆申・問=野尻町商工会事務局 Tel.44-1221



Photo 1 種牛の部の審査に臨む出品者、2 肉牛の部の審査の様子(8月2日)、3 種牛の部の審査の様子(8月6日)、4 審査会場に出品牛を引き入れる小林秀峰高校農業クラブ、5 審査の様子を見守る関係者、6・7 審査の直前までブラシやハサミで毛並みを整える関係者

小林からは4部門6頭が日本一に挑む 全国和牛能力共進会の県代表が決定

8月2日、6日に第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向けた、宮崎県代表牛決定検査が小林地域家畜市場で開催され、県代表9部門23頭が出そろいました。

国内でも屈指のハイレベルな戦いの中、小林市からは4部門6頭(特別区1頭を含む)が県代表に選ばれました。

全国和牛能力共進会は、10月6日~10日の5日間、鹿児島県霧島市(種牛の部)と南九州市知覧町(肉牛の部)で開催され、全国41道府県から計459頭が出品予定。

今後は、代表となった農家だけでなく、サポートする農家や市、JAの関係者などのチームが一丸となって日本一を目指します。

宮崎県代表に決定した出品者と出品牛(名号)・敬称略

- ◆第2区(若雌の1) 森田正明「いりす184」、森田悠斗「やすこ」
- ◆第6区(総合評価群) 竹之内利弘「松297」、有限会社馬場牧場「美華満天」
- ◆7区(脂肪の質評価群) 有限会社馬場牧場「弥土52の3」
- ◆特別区(高校及び農業大学の部) 小林秀峰高校「まひろ」

全国和牛能力共進会ってどんな大会?

全国の優秀な和牛を5年に一度、一堂に集め、改良の成果やその優秀性を競う大会です。全共で優秀な成績を収めることが地域の和牛ブランド力向上につながることから、全国の和牛関係者にとって最も重要な大会となっています。

1区	若雄単品区。種雄牛候補の造成が目的。
2区	若雌単品区。母牛候補になる若い雌牛を審査。2区は月齢14~17カ月未満、3区は月齢17カ月~20カ月未満を審査。
3区	3頭セットで出品。3代以上にわたって県内で生産され、品位・繁殖性に優れるなど、地域の特色ある雌牛集団が形成されているかを審査。
4区	母-子-孫娘の1セットで、繁殖・産肉能力の高さが受け継がれ、世代を追うことに改良の成果があるかを審査。
5区	同じ種雄牛を父に持つ、母牛候補の若い雌牛4頭と、去勢肥育牛3頭をセットで審査。繁殖性と産肉性の両方が優れる必要があり、産地の総合力が問われる「花の区」。
6区	今大会で新設。風味や口どけに影響するオレイン酸などの含有量等で脂肪の質を審査。
7区	24カ月未満の去勢肥育牛の単品区。39道府県が出品する激戦区。
8区	今大会から正式区に格上げ。高校・農業大学を対象とした、和牛生産の担い手育成を目的とした出品区。雌牛1頭の評価と取り組み発表の評価で審査。
特別区	

テナムの学校 「アロマ講座」開催

リラクゼーション効果やリフレッシュ効果もあるアロマについて学んでみませんか。アロマに関する知識を学び、実習では、オーガニック素材を使った日用品のハンドメイドワークショップを行います。

- ◆日時 9月17日(土曜)、10月22日(土曜)、11月12日(土曜) 14時～15時30分
- ◆講師 荒川 菜美さん
- ◆場所 T E N A M U 交流スペース
- ◆対象 市内在住・在勤の人
- ◆定員 14人
- ◆参加費(全3回) 500円(材料費別途)
- ◆申込締切 9月10日(土曜)
- ◆その他 ※申込多数の場合は抽選
- ◆申込方法 窓口か電話
- ◆申・問 T E N A M U 交流スペース
Tel 22・1076

案内

令和5年度新入学児童の就学時健康診断

令和5年度に、小学校へ入学する児童の健康診断を実施します。

◆日程・場所

入学予定の学校	日程	場所
野尻・栗須・紙屋小学校	10月6日(木)	野尻庁舎2階
須木小学校	10月14日(金)	須木総合ふるさとセンター
三松小学校	10月19日(水)	文化会館
細野・東方小学校	10月20日(木)	
西小林・幸ヶ丘小学校	10月26日(水)	
小林小学校	11月8日(火)	
南・永久津小学校	11月9日(水)	

- ◆時間 13時50分開始予定(受付 13時～13時30分)
- ◆その他 詳細は、10月初旬までに発送する文書を確認ください。
- ◆問・学校教育課
Tel 23・0424

保健・福祉

第45回福祉しよつぷ E m i ・ A S U 開催

障がい福祉サービス事業所などで作られた製品を展示・販売し、障がいについての理解促進を図るため、福祉しよつぷを開催します。

- ◆日時 9月15日(木曜) 10時～13時
- ◆商品が売り切れ次第終了
- ◆場所 市役所1階多目的スペース
- ◆展示・販売商品 クッキー、ぱん、ドレッシング、季節の青果、加工食品、手工芸品、木工品など
- ◆問・福祉課
Tel 23・0111

さといもの疫病対策

例年、台風通過後に疫病が多発します。事前・事後対策を実施しましょう。

- ◆台風前後の対策
 - ①台風前にはジーファイン水和剤かランマンフロアブルを散布する。また、ほ場内に水が留まらないよう排水路を確保する。
 - ②台風後に被害が拡大した場合は、速やかに収穫するか、ダイナモ顆粒水和剤またはアミスター20フロアブルを散布する。
- ◆収穫後の対策

ほ場内の病原菌を減らした状態で次作を迎えられるように、収穫後の対策を実施しましょう。

 - ①収穫後の残さを速やかにロータリーで破碎し、しっかりと分解させる。
 - ②土手や木陰に生えている野良生えのさといものを除去したり、除草剤で枯らす。
- ◆その他 詳しい内容は問い合わせください。
- ◆問・J A しばやし本所園芸課 Tel 23・1318
・西諸県農業改良普及センター Tel 23・5105

水道メーターの交換

毎年、市の水道を利用する施設(住居など)の古くなった量水器(メーター)を順次交換しています。交換作業前に声かけしますが、やむをえず不在時にも作業させていただくことがあります。その場合は交換済のお知らせを投函しますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ◆交換業者
 - ・小林地区管工事協同組合
 - ・野尻町管水道工事業協同組合
- ◆問
 - ・上下水道課
Tel 23・0321

こばやし秋まつり開催日決定

こばやし秋まつりを開催します。3年ぶりの開催に向けて準備を進めていますので、ぜひ来場ください。

- ◆日程 11月27日(日曜)
- ◆場所 小林市中心市街地
- ◆問 まつり小林実行委員会(商工観光課) Tel 23・1174

小林市メール配信サービスの登録はお済みですか？

防災・防犯情報や新型コロナウイルス感染症に関する情報など、「小林市メール配信サービス」では、暮らしに役立つ情報を配信しています。



配信は無料(※通信料はかかります)です。まだ登録がお済みでない方は、QRコードからぜひ登録をお願いします。

配信する情報
防災情報、火災情報、交通・防犯情報、行方不明者情報、感染症等・防疫情報、健康づくり情報、くらしの情報、市政情報

- ◆問=危機管理課 Tel 23-1175

新型コロナワクチン接種に関する情報(8月22日現在)

- ◆問=新型コロナウイルスワクチン接種推進室 Tel 24・5007

現在、3回目接種を完了した60歳以上の人などへ、4回目接種を行っています。最新の情報は、市メール配信サービスや防災ラジオ、市ホームページなどでお知らせします。また、1～3回目の接種(5～11歳の小児接種含む)についても継続中です。ワクチンの効果と副反応などについて確認し、ぜひ接種の検討をお願いします。

接種が受けられる期間について

8月22日現在、新型コロナワクチンの接種が受けられる期限は9月30日までとなっています。

国が10月以降への延長を検討していますが、現在感染が拡大していることを踏まえ、早めの接種の検討をお願いします。

オミクロン株対応ワクチンについて

現在、新型コロナウイルスのオミクロン株に対応したワクチンの接種について、国で検討が行われています。

詳細が分かり次第、市メール配信サービスや市ホームページなどでお知らせします。

ハッシンコバヤシ!!

市は、さまざまな媒体を活用しながら積極的な情報発信に努めております。7月には、全国的な人気を博すお笑いコンビ「蛙亭」メンバーで本市出身のイワクラさんと、同じく人気お笑い芸人の「オズワルド」伊藤俊介さん、「ママタルト」大鶴肥満さん、森本サイダーさんの4人を、こばやしスペシャルPR大使に任命しました。4人が今後さらに活躍し、小林市を大いにPRしていただけたらと期待しております。

また、市内3校の高校生で編成された高校生記者クラブが発足し、9人の高校生記者が誕生しました。自らが地域取材し、市の魅力を広報紙などで伝えてくれます。この広報こばやしに高校生目線の記事が掲載されることで、より多くの人に読まれるものになると楽しみにしております。さらに、細野小の6年生

は、市の観光地や特産品など14の魅力について掲載したPR冊子「良かといっぱい小林市!!」を作成し、9月に予定されている修学旅行先で配布するなどして、小林市の魅力をPRしてまいります。

今後、全国和牛能力共進会での小林勢の活躍をはじめ、多くの楽しみな話題があります。皆さん、小林市の魅力をさらに「ハッシンコバヤシ」し、一緒に地域を盛り上げていきましょう。



人のうごき(小林市の人口)

人口	42,646人	(-60、-514)
男	19,885人	(-23、-236)
女	22,761人	(-37、-278)
世帯	19,206世帯	(-15、36)

令和4年8月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。
※令和2年10月1日に公表された「令和2年国勢調査確報値」を反映

火災・救急発生状況

種別	7月	累計	昨年
建物	0	6	-2
林野	0	3	±0
車両	0	1	+1
その他	0	4	-6
救急	202	1210	+120

交通事故発生状況

種別	7月	累計	昨年
人身	10	71	-28
物損	84	488	+82
死者	0	4	+4
負傷者	12	77	-35
全国死者	1364	(昨年同月比 -64)	

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	9月18日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	9月15日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～14:40	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、感染症予防のため休止になる場合があります。事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に確認ください

その他のイベント

◆二原遺跡公園公開日

9月18日(日)
9:30～11:30



農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9:00～17:00
受付開始日 9月7日(水)
受付締切日 9月13日(火)

税・保険料の納付期限

※納期限は9月30日(金曜)です。

固定資産税・都市計画税	3期
国民健康保険税	3期
後期高齢者医療保険料	3期

これは何ごみ? 答え

クリアファイルやプラスチック製のスプーン・フォークなどは

『燃やさないごみ』

バラン・ストロー・保存バック・プラスチック製のファイルなども同様です。

※スプーン・フォークなどを包装していた袋は『プラスチック容器包装』で出してください

●問=生活環境課 Tel 23-8122

市公式 SNS

公式フェイスブック・ツイッター『よかとこ小林市』でも、まちの話題や役立つ情報を発信中!



「よかとこ小林市」で検索

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間	
13	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階相談室	10:00～15:00	
9	20	火	人権・なやみごと		市役所東館1階相談室
27	火	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室		
4	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター		
10	6	木	野尻町保健福祉センター		

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談

毎週月曜 20:00～22:00

●問: NPO 法人こぼやしハートム

☎27-1850

◆宮崎いのちの電話(年中無休)

日・月・水・金 21:00～(翌朝)4:00
火・木・土 18:00～(翌朝)4:00

●問: NPO 法人宮崎いのちの電話

☎0570-783-556

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

- 小林保健所の相談会(場 小林保健所 問 23-3118)
 - 小林こすもす家族会
 - ▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族)
 - 精神疾患で悩まれている家族の「思い」を共有する集い
 - ☎毎月第2火曜 時13時30分～15時30分
 - ▼ひきこもり・こころの健康相談
 - ☎毎月第2水曜 時13時30分～15時30分
 - ▼わかちあいの会(自死遺族のつどい)
 - ☎毎月第4木曜 時13時～15時
- 市民活動支援センター
 - ☎Tel 080-6423-5858

愛のご寄付

令和4年7月末寄付
社会福祉事業寄付者(敬称略)

●忌明け寄付
氏名(亡くなられた方・年齢)

赤木守昭(サチ)	98	北西方
有森和良(兼次)	99	細野
馬水洋子(賢一)	88	細野
柿木真也(ヒサ)	91	細野

●物品寄付

淡島かず子(二木ハルエ)	99	紙屋
岡元ツルミ(清三郎)	78	東麓
大出水ナミエ(哲夫)	95	南西方

●一般給付
福祉のために
小林市農業者年金受給者協議会

●物品寄付

冷凍食品	有限会社オー・エスフーズ
野菜	今村優/倉蘭盛利
・クロワッサン	
・JAこぼやし	
・自転車ほか	
匿名	

●問・社会福祉協議会
Tel 23-3466

皆様の芳志に厚くお礼を申し上げます

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	9月	10月
水流迫、東方1・2	1	4
真方1・2・3	2	3
南西2・3、通り町	5	5
南西1の西、南西4本町、新生町	6	6
南西1の東、種子田	7	7
北西1・3、緑町	8	11
北西2、坂元	9	12
西町1・2・3 南島田	12	13
仲町、永田町、後川内	13	20
細野2・3、南真方	14	21
細野1、南真方西	15	25
南真方東 上町・上町西	27	26
上町中、上町東 上町北	28	27
西堤、南堤	29	28
北堤	30	31
野尻地区(第3日曜)	18	16
須木地区(第4日曜)	25	23

今月のこれは何ごみ?



「クリアファイルやプラスチック製のスプーン・フォーク」(答えは左のページ)

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健康診査	9月15日(木)		
1歳6か月健康診査	10月6日(木)	※個別に案内していますので詳しくは問合せください	
3歳児健康診査	-		
歯っぴ〜教室(要予約)	-	-	
キッズフロア	10月5日(水)	受付9:30～11:00	
もぐもぐクッキング(要予約)	9月21日(水)	受付13:45～14:00 開催14:00～15:00	

●にここ運動教室(13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	9月	10月
野尻町保健福祉センター	13日(火)、27日(火)	4日(火)

●健康相談 ※「まちの保健室」は感染症の状況により中止になる場合あり「健診結果が気になる」「食事のことが知りたい」「どんな運動をすればいいか」など、健康について気になることを気軽に相談ください。

月日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
9	22	木	まちの保健室	テナムビル2階 交流スペース 13:30～15:30

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月	日	曜	在宅医	電話番号
9	11	日	立山整形外科医院	22-1717
	18	日	池井病院	23-4151
	19	月	整形外科フレンドクリニック	22-3132
			ひろた内科クリニック	25-0550
	23	金	西小林診療所	27-1034
			沖内科小児科医院	22-4043
	25	日	宮崎医院	22-2841
			小林中央眼科	23-5300
10	2	日	前田内科医院	22-5802
			小林中央眼科	23-5300
	9	日	すわクリニック	22-6489
			桑原記念病院	22-4138

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

きずな協働体通信

市内8地区の「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

東方校区内の草刈り作業を行っています



令和4年度東方校区内草刈り作業の様子

東方校区
まちづくり協議会

東方校区まちづくり協議会では、校区内の市道の草刈り作業を実施しています。これは、高齢化や過疎化などが進み、草払い作業が出来ていない道路脇の除草作業を行い、交通安全の確保を目的に行っているものです。今年度も新型コロナウイルス感染症が拡大している影響で、六月灯祭り、どんこパレード、高山区盆踊り大会、陰陽石まつりなど、例年実施している事業が中止になっています。新規業者数が、過去最高を更新する中、ワクチン接種やマスク着用、密の回避などの対策を講じ、出来る活動を行っています。本格的な事業再開には至っていない状況です。しかし、今回の草刈り事業のようにコロナ禍でも出来る事業を行い、地域に貢献していきたいと思えます。

南校区
まちづくり協議会

第5回どんこ田植えチャレンジを開催しました



第5回どんこ田植えチャレンジの様子

南校区まちづくり協議会では、伝統的な掛け干しで行うもち米づくりを通し、自分たちで作った作物のおいしさと食のありがたみ、土地の恵みを感じることを目的に、南小学校の児童と保護者などが参加する「第5回どんこ田植えチャレンジ」を開催しました。今回の体験を通して、児童は泥の感触を楽しみながら、田植えの大切さと一粒のお米の大切さを感じることが出来ました。今後、収穫されるもち米は、年明けの「おねっこ祭り」で使用する予定です。南校区まちづくり協議会は、「住民自らができること」「地区でできること」をみんなと考え、地域の課題などに柔軟かつ的確に 대응する団体としてこれからも活動していきます。

JR吉都線が果たす役割
JR吉都線の現在の利用者数は、8割以上が通学生です。鉄道は地域にある特別な存在で必要不可欠な交通

ローカル線の存続危機
吉都線は、鹿児島県湧水町の吉松駅から都城市の都城駅に至るJR九州の鉄道路線です。小林駅は大正元年（1912年）10月1日に開業し、翌年には吉都線全線が開業。宮崎から鹿児島や熊本、博多方面への鉄道で向かう重要幹線として機能しました。しかし、現在は自動車普及したこともあり利用者が減少。さらに肥薩線が豪雨災害で不通になるなど利便性の低下もあって小林駅の利用者数は、昭和59年の1日平均3300人をピークに、令和2年には平均366人まで減少するなどピーク時の1割程度にまで落ち込んでいます。

団体利用の運賃助成詳細はこちらのQRコードから↓



利用を促進するため、団体（8人以上）での吉都線利用は運賃助成制度もあります。詳しくはホームページをご覧ください。

身近な鉄道で非日常を
気軽に吉都線を利用してみませんか。車窓から景色を楽しむことはもとより、沿線には温泉や神社などの観光地もあり、魅力に溢れています。各駅停車利用で、乗り換えが1回あります。宮崎駅まで1680円、鹿児島中央駅まで2170円です。

乗ってみらんね〜JR吉都線の現状〜

手段。移動手段というだけでなく、観光資源として重要な役割を担っています。また、小林駅はまちづくりの拠点として位置づけられ、整備も行われています。

企画政策課 Tel 23 - 0456

令和4年度 小林市総合文化祭

作品展 10月29日(土)、30日(日)
市民体育館、中央公民館、野尻町農村環境改善センター

芸能祭 11月6日(日) 小林市文化会館大ホール

音楽祭 11月13日(日) 小林市文化会館大ホール

今年も芸術の秋のシーズンに小林市総合文化祭（作品展・芸能祭・音楽祭）を開催します。作品展では市民を対象に出品者を募集します。小林・須木地区在住の人は小林会場へ、野尻地区在住の人は野尻会場へ申し込みください。皆さんの来場をお待ちしています。

作品展

■小林会場（市民体育館、中央公民館）

◆開催日時
10月29日（土曜） 9時～20時
10月30日（日曜） 9時～16時

◆募集内容
絵画、書道、写真、彫刻、陶芸、木工、手芸、竹細工、パッチワーク、生け花、盆栽、短歌、俳句など

◆申込締切 10月6日（木曜）
※短歌・俳句は9月22日（木曜）

◆作品搬入
10月28日（金曜）13時～19時
※生け花の搬入は21時まで

◆作品搬出
10月30日（日曜）16時～18時
10月31日（月曜）9時～11時

●申・問＝社会教育課 Tel 22 - 7912
教育部須木分室 Tel 48 - 2266

■野尻会場（野尻町農村環境改善センター）

◆開催日時
10月29日（土曜） 9時～17時
10月30日（日曜） 9時～15時

◆募集内容
絵画、彫刻、写真、書道、手芸、陶芸、盆栽、生け花など

◆申込締切 10月12日（水曜）

◆作品搬入
10月28日（金曜）13時～18時

◆作品搬出
10月30日（日曜）15時～17時
10月31日（月曜）9時～12時

●申・問＝教育部野尻分室
Tel 44 - 1100



※写真は令和元年度の様子

芸能祭

◆開催日時
11月6日（日曜） 13時30分～（13時開場）
◆開催日時 小林市文化会館大ホール
◆対象種目
日本舞踊・剣詩舞・民踊などの邦舞踊・フラダンス・バレエ・ヒップホップ・ジャズダンス創作ダンスなどの洋舞踊
●問＝小林市文化会館 Tel 23 - 7400

音楽祭

◆開催日時
11月13日（日曜） 13時～（12時30分開場）
◆開催日時 小林市文化会館大ホール
◆対象種目
コーラス・ピアノ・吹奏楽・管弦楽・箏・三味線・民謡・大正琴・詩吟など
●問＝小林市文化会館 Tel 23 - 7400

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限、内容の変更または中止となる場合があります。

社会教育課 Tel 22 - 7912

こすもろの日記

画：友安よーいち
第97話「梨・ぶどう狩り？」



広報紙へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

心の花びら

里へ里へはち切れそうな帰雀列車（小林合歓の会 倉田玲子）
夏椿みじかきさかりめでみる（小林合歓の会 入佐典子）
夕涼み昔は多く外遊び（小林合歓の会 青山スミ子）
雨止みて再び行けば炎天下（小林合歓の会 後野美美子）
たおやかやすぎたる時よアイスクリーム（小林合歓の会 尾辻和子）
移住者の白き菌の美し夏の海（小林合歓の会 大坪由美子）
貯水槽露草伸びて隠れゆく（小林合歓の会 今西由美子）
夏の陽もかげりゆく庭の草をとる流れ落ちる汗にまみれて（佐枝記子）
正に鰻長茄子かば焼き二匹ペロリ（長友正臣）
儘ならぬ墓参も出来ずもうお盆老いましたと父母に両手を合わす（永友チエ）
さみだれの四方見渡せば霧の中若葉燃え立つまぶしく返す（前満英子）
迎え火と送り火する習慣がいつしかとだえ言葉さえ消え（武ナミ子）

SUKU SUKU



高野 真椰ちゃん
平成30年9月14日生

高野 真椰ちゃん
令和2年2月27日生

これからも2人で仲良く助け合って大きくなってね♡大好きだよー！
保護者：高野誠、美紀

すくすく募集中！

必要事項をメールか、Google フォームから送信してください。

◆必要事項

- ①子どもの名前、ふりがな、生年月日、性別／②掲載する写真／③保護者の名前／④コメント（50文字以内）



【申・問】・地方創生課 mail info@city.kobayashi.lg.jp

<編集後記>

今号から高校生記者クラブの記事も掲載されるハッシンページが始まり、instagram との連動企画もスタートしますので、小林の素敵な写真をどんどん送ってください（榎田）

全国和牛能力共進会の県代表牛が決定しました。小林市からは6頭が出品予定です。後日、出品者のインタビューなどを掲載した特別号を発行予定ですので、お楽しみに！（前原）

小林市立図書館
問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷は毎週土曜



宮崎県立図書館の本を
小林市立図書館で借れます！

マイラインサービス

市立図書館に読みたい本の所蔵が無くても、県立図書館に所蔵がある場合に借り寄せることができるサービスです。市立図書館カウンターで申込み・本の受け取り・返却ができます。

検索 県立図書館ホームページか市立図書館カウンターで借りたい本を検索

申込 市立図書館カウンターで申込用紙記入

貸出 県立図書館から届いた本を市立図書館で貸し出し（配送料はいりません）

返却 市立図書館カウンターで返却

～一般書～



『蹴れ、彦五郎』
著者：今村 翔吾
発行：祥伝社

～一般書～



『世界でいちばん素敵な数学の教室』
監修：永野 裕之
発行：三オックス

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館
◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで
【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 9時～17時
【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

文化の足跡

節目の戦いから450年 ～須木に眠る戦国武将～



▲写真上段：米良筑後守重方の墓（一麟寺跡）、写真下段：米良筑後守重方の首が収められたとされる首桶（内部）

今年は、元龜3年（1572）の木崎原の戦いから450年にあたります。当時この地域を領有していた伊東氏は、島津氏の領地であるえびの市木崎原に進軍し、両軍が激突することになりました。結果は島津氏が勝利をおさめ、それ以降私たちの小林は島津領となり江戸時代をむかえます。

その時戦死した伊東氏の武将の中に米良筑後守重方がいました。重方は当時須木城の城主であり、米良氏一族は南北朝時代より須木を治めてきた由緒ある一族です。

そのなかでも重方は、伊東氏の家臣として小林城の戦いや飢餓で戦いで戦功をあげたとされる知

勇兼備の将でした。

須木城だけでなく小林城も任されていましたが、木崎原の戦いで戦死しました。その際、重方の首は島津義弘の首実検の後、首桶に収められ米良家の菩提寺であった須木地区の一麟寺に葬られたとされています。

現在、重方の墓が須木城から西に約500mのところにある一麟寺跡に残されています。また、重方の首が収められていたとされる首桶が須木総合ふるさとセンターに展示されています。首桶は、直径25㍍、高さ20㍍の蓋付きの筒型で、檜の薄板を曲げて桜の皮で留めてあり、丁寧な作りのものです。



日本神話の郷 **霧島岑神社**

・秋季皇霊祭 9月23日(金)
・臨時祭(彼岸祭) 9月26日(月)
「七五三詣」受付中

小林市細野(夷守) 4937 社務所 TEL 0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090-3735-9954

トラクター・重機
トラック・農機具

見積り無料
どこでも
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも

どこよりも **高く買い取る** ことを目指しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額 10%UP 致します。

TEL: 0986-77-9092

農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ
Avanti 携帯: 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

九州355インテリアグループ ●営業時間: 朝8時~夜7時

(有) やすかた畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10
TEL (FAX兼用) **0984-22-4566**

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178
TEL (FAX兼用) **0986-36-8620**

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析

送迎応談・随時見学会

23-5653 / Fax 22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1
<http://wada-clinic.or.jp/>

(有) 宮内葬儀社
MYAUCHI

0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

SOGO GRAPHICS

- 印刷
- 販促品
- レーザー加工
- オリジナルグッズ製作
- 動画作成
- 3Dプリント
- ワークショップ
- ドローン撮影

宮崎営業所

〒886-0004 宮崎県小林市細野389-1 第1池田ビル
www.sogographics.com info@sogographics.com

TEL **0984-27-3437** FAX **0984-27-3438**

倉菌牧場直営店
beef
kurazono

変わらぬおいしさ, 更なるおいしさ...
ハレの日は ビーフクックくらぞので。
※ご予算に応じて3,000円~ご予約賜ります。

TEL 0984-24-1515
E-mail info@beef-kurazono.com

霧島連山の豊かな風土が育む深い味わい。
六白黒豚「からいもどん」

糸水流畜産

TEL 0984-22-8686
定休日(日曜日)